

伊那市地域おこし協力隊 活動紹介
令和7年度上半期（令和7年4～9月）

ミッション名	高遠石工まちづくり研究員	氏名	山本 祐介
--------	--------------	----	-------

区分	活動内容	今後の対応	
業務の概要	・ 高遠石工研究センターHP の整備更新を含めた広報情報の整備、発信 ・ 高遠石工に関して市内外の人と人をつなぐ取組みの実施 ・ 高遠石工やその石造物を活用した経済効果を高める取組みの実施 ・ その他、伊那市や伊那市観光協会が行う高遠石工に関する事業の支援		
これまでの活動内容	「さくら祭り石臼挽き」：高遠石工も作っていたと言われる高遠臼で地元産のそばの実を挽き、建福寺と三十三観音を紹介し来訪に繋げるイベント。350名来場（写真①） ▼写真①（引用：NHK）  「高遠城址公園150周年記念フェス ストーンペイント」。石仏マップを手渡し「今日作った石仏」を見に行ける様なきっかけづくりを 行った。85名来場（写真②） ▼写真②  「高遠臼コーヒー」（無料100杯）高遠臼でコーヒー豆挽き体験。同日の建福寺の石仏ライトアップを説明、コーヒー体験後の建福寺来訪に繋がった。（アンケートにて体験者の88%が「来訪する」と回答）	活動予定	・ もみじ祭りでの石仏ぶらさんぽに連携した石仏ストーンで「#推しほとけSNS写真」企画 ・ 信州大学での石臼挽きイベント ・ 歴史博物館とのコラボ企画。秋のわくわくイベントでの「オリジナルいなぼとけ」顔出しパネルの設置 ・ 初心者でも楽しめる石仏トークライブイベント
		課題	イベント時の「高遠石工を知っているか？」というアンケートの結果、市外の方は1%以下、伊那市民では「高遠石工」というワードの認知率は7割だが、石仏の個別情報まで知っている・興味を持っている人は、学校で高遠石工を勉強している小学生以外の大人ではほぼ存在していなかったため、認知拡大の余地が見られる。

※市公式ホームページに掲載します。

作成/隊員→提出/担当課 4月・10月 各5日までに→合議/集落支援員